

道 -ROAD-

大阪学芸中等教育学校
校長室だより

「20 の格言」

強まる日差しに夏の気配を感じます。近頃、春と秋がアッという間に過ぎ去り、一気に夏と冬に突入する感じで季節が進みます。今の季節、新緑が目にしみ自然のエネルギーを感じることができ、風にそよぐ若葉を見ると心が洗われる気持ちになります。

4 月のスタートから早いもので中間考査が終わり、今週末には中等祭（第 19 回文化祭・第 22 回体育祭）が開催されます。連日開催になり 3 年目、一学期の 1 番大きな全校行事です。本番に向けてしっかり準備をしてください。

中等祭に向けて「**漲る（みなぎる）**」という言葉を送ります。この字は見たことがなくても何となく聞いたことがある人も多いと思います。辞書でその意味を調べてみると、①水がいっぱいになり満ちて、あふれるほど勢いが盛んになる、②**力や感情があふれるばかりにいっぱいになる様子**と書かれていました。文化祭は「**漲る若さ**」で、体育祭は「**やる気漲る闘志**」で皆さんの勢いを見せてください。そして、すべてが終了したとき、「思う存分、力一杯やったなあ」という充実感が残るような中等祭にしたいものです。頑張りましょう！

話は変わりますが、今号では、以前ある雑誌で目にした下記の「20 の格言」を紹介します。この言葉は、「ハーバード大学の図書館の壁に書かれていた」と数年前にネット上で話題になりました。しかし、そのような事実はなく、発端は 2007 年に中国のネット掲示板で学生たちがお互いを励ますために書いたものが、SNS などを通じて世界中に広まったようです。

1. 今居眠りすれば、あなたは夢をみる。今学習すれば、あなたは夢が叶う。
2. あなたが無駄にした今日は、どれだけの人が願っても叶わなかった未来である。
3. 物事に取りかかるべき一番早い時は、あなたが「遅かった」と感じた瞬間である。
4. 今日やるほうが、明日やるよりも何倍も良い。
5. 勉強の苦しみは一瞬のものだが、勉強しなかった苦しみは一生続く。
6. 勉強するのに足りないのは時間ではない。努力だ。
7. 幸福と学習は関係ないが、成功と学習は関係がある。
8. 学習は人生の全てではないが、人生の一部として続くものである。
9. 苦しみ避けられないのであれば、むしろそれを楽しめ。
10. 人より早く起き人より努力して、初めて成功の味を真に噛みしめることができる。
11. 怠惰な人が成功する事は決してない、真に成功を収める者は徹底した自己管理と忍耐力を備えた者である。
12. 時間は一瞬で過ぎていく。
13. 今の涎（よだれ）は将来の涙となる。
14. 学習の仲間はそれ自体が宝だ。
15. 今日歩くのを止めれば、明日からは走るしかない。
16. 一番現実的な人は、自分の未来に投資する。
17. やった努力は自分に絶対帰ってくる。
18. 過ぎ去った今日は二度と帰ってこない。
19. 今この瞬間も相手は読書をして力をつけている。
20. 苦しんでこそはじめて進める。